

おひさま保育園 卒園式・入園式

園長 藤井泉美



卒園式

3月25日に卒園式、4月1日に入園式を行いました。ついこの間入園したと思った子どもたちが卒園しました。新たな出会いもあり、新しい子どもたちとこれからどんな思い出ができるのか楽しみにしています。一人一人の子どもたちの個性と発育・発達に寄り添い、明るく元気に頑張っていきます。



入園式

第41回 ふくやまマラソン完走



【ふくやまマラソン】喜多村さん、福江さん、瀬尾さん、下間さん

福山市医師会看護専門学校 卒業式・入学式



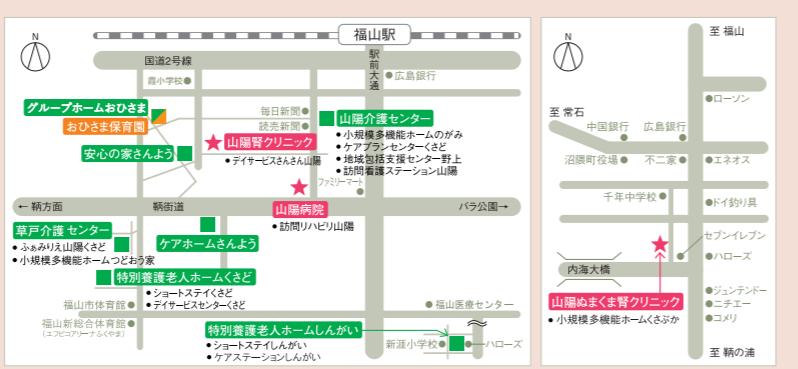
【卒業式】川合さん、大崎さん、宮嶋さん、橋口さん 4月から看護師になりました！
【入学式】准看護師・穴井さん、新宅さん 看護師を目指してがんばります！

赤ちゃんが誕生しました★



ふぁみりえ山陽くさど 介護福祉士 益田さん 2022年7月出産 第1子(女)
山陽腎クリニック 臨床工学技士 三谷さん 2022年12月出産 第2子(男)
山陽病院 看護師 太宰さん 2022年12月出産 第1子(女)
山陽病院 受付クラーク 杉之原さん 2023年1月出産 第1子(男)
山陽病院 看護師 藤賀さん 2023年2月出産 第1子(男)

【医療法人辰川会】
山陽病院 外科/内科/泌尿器科/整形外科/リハビリテーション科
〒720-0815 福山市野上町2丁目8番2号 Tel.(084) 923-1133(代) Fax.(084) 923-1158
山陽腎クリニック 人工透析外科/人工透析内科
〒720-0815 福山市野上町1丁目7番8号 Tel.(084) 928-5500(代) Fax.(084) 928-5535
山陽ぬまくま腎クリニック 透析外科/透析内科/外科/内科
〒720-0311 福山市早瀬町2031-1 Tel.(084) 980-0034(代) Fax.(084) 987-3450
[社会福祉法人さんよう]
特別養護老人ホームくさど
〒720-0831 福山市早瀬町5丁目8番24号 Tel.(084) 973-9911(代) Fax.(084) 928-9988
特別養護老人ホームしんがいに
〒721-0955 福山市新通町3丁目19番27号 Tel.(084) 961-3955(代) Fax.(084) 9261-3950



ふれあい

「グループ理念」ともに歩む、ともに生きる



133
2023.4発行
TAKE FREE

辰川会 広報誌

辰川会グループ最高責任者(CEO) 新年度のごあいさつ

新年度にあたり皆様にご挨拶申し上げます。
2020年に端を発した新型コロナウイルスは、ワクチンが開発された後、死亡のリスクが減少したものの、残念ながらウイルス自体がなくなることはなく、私たちはしぶしぶ共存せざるを得ない状況となっています。2022年は福山市内でも新型コロナが席卷し、山陽病院も例に漏れず、院内でのクラスターが発生しました。そのような中でも、地域の皆様に支えていただき、また、職員の頑張りもあって、通常診療をはじめ、発熱外来や救急対応を継続することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。
新型コロナ以外では、ロシアのウクライナ侵攻も衝撃的でした。戦争はまだ終息する気配がなく、東アジアもやや不穏な動きを見せています。エネルギー問題が私たちの家計をおびやかす、光熱費や物価の上昇は収まる兆しがありません。サッカーW杯や野球のWBCなど、気持ちを湧き立たせるような明るいニュースもある一方で、どこか閉塞感の漂う日々が続いています。



辰川会グループ最高責任者
たつかわ まさし
辰川 匡史

しかし、当グループでは今年度、病院の北側に隣接しているくみねビルの建て替えや、3か所目となる特別養護老人ホームの開設など、新しい出発も控えており、明るい未来に向けて、決して立ち止まるつもりはありません。様々な新事業への挑戦や、デジタル化による業務改善、診療・介護サービスの質向上を図り、地域の皆様とたくさんの喜びを感じられる1年にしたいと考えております。
今年度も職員一丸となって取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

山陽病院院長就任のごあいさつ



山陽病院 院長
かの たけし
狩野 岳士

4月より山陽病院の院長を拝命しました。
兵庫県尼崎市で生まれ、父の仕事の関係で転勤族だったため幼稚園と小学校で3回ずつ転校しました。そういったこともあり、新しい環境に飛び込むのはさほど苦にしない性格です。
医師になってからも、岡山市、兵庫県佐用郡、高知市、神戸市、鳥取市と転勤したのち、2004年から福山に来て、2016年からは山陽病院で勤務しています。

水谷名誉院長の後を引き継ぐということで、その重責に身の引き締まる思いです。院長を拝命したからといって何か急に特別な能力が備わるわけではありませんので、自身の能力を謙虚にとらえ、できることを考えながら、一つ一つ前向きに進んでいきたいです。
山陽病院が職員にとって働きやすく楽しい職場であることが、良い診療に繋がっていくと考えておりますので、まずは職員とのコミュニケーションを重ねて、明るく前向きな雰囲気を作り、職員一丸となって最善の治療を提供するために尽力します。皆様のより一層のご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。
ちなみに、なにより海釣り大好きです。

新任医師紹介

外科 山陽病院・山陽腎クリニック



もうり のりお
毛利 教生

専門分野

循環器内科、アクセス外科、心臓血管外科

20年間、心臓血管外科医として、研鑽を積んでまいりました。外科のスキルと循環器の知識をアクセス治療、透析管理に役立ててまいります。よろしくお願いいたします。全力前進！

内科 山陽病院・山陽腎クリニック



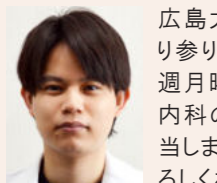
ほしたに けんぞう
星谷 謙造

専門分野

内科全般、腎臓内科

福山市新市町の生まれです。幼い頃より医師にあこがれていました。患者様の思いに寄り添い、臨機応変に治療してまいります。よろしくお願いいたします。

内科 山陽病院



よしもと こうじ
吉本 幸司

広島大学病院より参りました。毎週月曜日に腎臓内科の外来を担当します。何卒よろしくお願いいたします。



ふじい けんじ
藤井 賢治

春までは広島大学で主に透析治療に携わって参りました。毎週木曜日に外来を担当します。精一杯尽力いたします。

外科 山陽病院・山陽腎クリニック



はしもと しんじ
橋本 慎二

専門分野

一般外科、透析、移植外科

県立広島病院、土谷総合病院等で主に透析、移植外科の診療を行ってきました。福山での診療は初めてとなります。御指導御鞭撻の程宜しくお願いいたします。

内科 山陽病院



とうぎ のりあき
東儀 宣哲

専門分野

糖尿病内科、一般内科

糖尿病を中心とした生活習慣病の診療に長年従事しております。お気軽にご相談ください。

おおざと としき
大里 俊樹

内視鏡診療を中心に行っております。内視鏡および夜間救急外来を担当します。よろしくお願いいたします。

広島大学卒業後、腎臓を専門に内科外来を行ってきました。気になる事や心配事がありましたら、お気軽にご相談ください。

まつばら まこと
松原 誠

2023年度 辰川会グループ 入職式

4月1日、入職式を行いました。

式では、狩野院長から「職場で信頼されるのは、良いことだけでなく、失敗やトラブルも正確に報告ができる人です。先輩職員も話しかけやすく、報告しやすい雰囲気を作っていきますので、一緒に頑張ってください」と歓迎と激励の言葉が送られました。

続いて新入職員を代表し、臨床工学技士の玉里さんから、「少しでも早く戦力になれるよう最大限の努力をさせていただきます」と決意表明がありました。

新入職員は3日間の研修を受け、各部署に配属されました。毎日緊張の連続だと思いますが、一人前になれるよう、職員一同、温かい気持ちで支えていきたいと思



ます。

フレイルチェック体験会

コミュニティナース 折見佳子



2月22日、福山市役所で行われたフレイルチェック体験会に、フレイルサポーターとして参加しました。

今回の体験会は、フレイル予防啓発のために初めて市役所で行われ、枝広市長や高齢者を中心に約100人の方が来られ、フレイル予防に関心を持っていただく良い機会となりました。

私は3年前から、社会福祉法人さんよりの辰川和美理事長とともに、フレイル予防を地域に広めるサポーターとして活動しています。地域の高齢者の方が、年齢を重ねられても、できる限り長く健康で、楽しみを持って生活できるよう、これからも取り組んでまいります。

2022年度 新入職員 年度末フォローアップ研修

山陽病院 看護師 吉永光希

3月11日、2022年度新入職員対象のフォローアップ研修を受けました。研修では、自分のストレスに気づき、対処する方法を学んだり、同期と1年間を振り返って、成長したと思うことについて発表したりしました。

私は入職当初、患者様とうまくコミュニケーションがとれず悩むことがありました。そんな時、先輩方が、病室にある家族写真や患者様の趣味の話から会話の糸口をつかみ、患者様の笑顔を引き出している様子を見て、自分もそのようになりたいという思いを強くしました。先輩方にはまだまだ及びませんが、この1年間意識して取り組んだことで、少しずつ患者様との信頼関係が



築けるようになってきた気がします。

今後も患者様とのコミュニケーションを大切に、信頼される看護師を目指します。

第48回 広島県病院学会

山陽病院 薬剤師 溝辺真由

2月19日、広島市で開催された広島県病院学会で、山陽病院薬剤科と事業本部の2部署が発表しました。私は薬剤科を代表して、初めての学会発表を行いました。

腎機能が低下している患者様は、薬が体の中にたまりやすく、副作用のリスクが高いと言われています。薬剤科では、こういった患者様への過量投与を防ぐため、腎機能検査値を正しく評価し、適切な用量が処方できるよう取り組みを行いました。

発表後、他院から、「参考にしたいのもっと詳しく教えてほしい」とお声掛けいただき、少なからず良い影響を

えることができたのではないかと嬉しく思いました。

学会発表は初めてでとても緊張しましたが、多職種の業務内容を知ることができたり、業務改善に前向きに取り組まれている姿から刺激を受けたりして、とても有意義な1日になりました。



【発表内容】

- 腎機能検査値を基にした処方せん監査の強化と標準化（口演発表）
- BCPIにおける職員参集体制の確立 ～緊急時にも事業を継続するために～（口演発表）

山陽病院 薬剤師 溝辺真由
事業本部 瀬尾昌展